



ソフトボール大槌おおちゃんクラブのみなさん



10月17日(土)、18日(日)に「第27回三陸シニアソフトボール大会」が開催され、ソフトボール大槌おおちゃんクラブが12年ぶりの優勝を果たしました。
今月は監督の芳賀与四郎さん(写真右端)と助監督の小川勝富さん(写真左端)にお話を伺いました。

たくさんの方々に感謝

芳賀さん——おおちゃんクラブは平成7年に設立して、今は20名が所属しており釜石市の選手の方に指導してもらいながら練習しています。平均年齢は75歳以上で、県内でもかなり高いほうで、他のチームは学生のときに野球経験がある人が多いなか、うちのチームは社会人になってから始めた人がほとんどです。それでも今回の大会で12年ぶりに優勝できたことはうれしいし、「まだまだやれるぞ」という気持ちにさせてくれました。

今年にはコロナウイルスの影響で思うような練習も毎年開催されていた大会などの行事もできず、一時はチームの継続が危ぶまれた時期もありましたが、チームメイトをはじめ、たくさんの方に支えてもらって、活動することができたし、優勝を果たすこともできました。

た。本当に感謝しています。

いくつになっても

小川さん——今回の大会は優勝までの3試合すべてが逆転勝利でした。初戦の山田町のチームとの接戦を逆転で勝ち切ったことでの勢いづいたのだと思います

シニアのソフトボール大会は10点以上の点差があっても試合がひっくりかえることもあるし、本当に最後の最後まで試合がわからないのが面白いです。あと、やっぱり年齢に関係なくて勝てば嬉しいし負ければ悔しいですね。いくつになってもそういう気持ちにさせてくれるところも面白いです。

団員募集中(59歳以上の方)
事務局連絡先 Tel 0193(44)25993